



エスペランサ通信

vol.125

3月号

令和6年3月15日



2階

2階では節分のイベントを行いました！
鬼に扮したスタッフに豆まきしたり、節分の壁面(大作です!)を作ったりして、
皆様楽しまれました！



3階

3階の皆様も生け花を楽しまれ、皆さんの思いを生け花で表現してくれました。
お花を見て「とても綺麗ね」と自然に笑顔となっている様子がありました！



4階



4階では久しぶりに生花をしました。お花を見られて、「綺麗ね」「春だね」と声を掛け合っておられ、お花を上手に切り分けて楽しく生けておられました。真剣に生けておられる方や、終始笑顔で楽しまれている方もおられました。お花を見て心穏やかになり、生けることで元気をもらえたようでした。



令和6年度介護報酬改定があります。

- 基本報酬の見直し
 - 新規加算の創設
 - 所定疾患施設療養費等の見直し
 - 介護ロボットやICT等のテクノロジーの活用
 - 在宅復帰、在宅療養支援機能の促進
 - 栄養管理や口腔衛生管理の強化
 - 新興感染症対応の構築
- など様々な改定が予定しております。

★介護報酬改定に伴い当施設におきましても、利用料金等の変更を予定しております。後日、文書にてご案内を致します。

令和6年度介護報酬改定の概要

<p>■ 人口構造や社会経済状況の変化を踏まえ、「地域包括ケアシステムの深化・推進」「自立支援・重度化防止に向けた対応」「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」「制度の安定性・持続可能性の確保」を基本的な視点として、介護報酬改定を実施。</p>	
<p>1. 地域包括ケアシステムの深化・推進</p> <p>■ 認知症の方や単身高齢者、医療ニーズが高い中重度の高齢者を含め、質の高いケアマネジメントや必要なサービスが切れ目なく提供されるよう、地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取組を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 質の高い公正中立なケアマネジメント ・ 地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取組 ・ 医療と介護の連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 在宅における医療ニーズへの対応強化 ▶ 在宅における医療・介護の連携強化 ▶ 高齢者施設等における医療ニーズへの対応強化 ▶ 高齢者施設等と医療機関の連携強化 ・ 養取りへの対応強化 ・ 感染症や災害への対応力向上 ・ 高齢者虐待防止の推進 ・ 認知症の対応力向上 ・ 福祉用具貸与・特定福祉用具販売の見直し 	
<p>2. 自立支援・重度化防止に向けた対応</p> <p>■ 高齢者の自立支援・重度化防止という制度の趣旨に沿い、多職種連携やデータの活用等を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組等 ・ 自立支援・重度化防止に係る取組の推進 ・ LIFEを活用した質の高い介護 	<p>3. 良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり</p> <p>■ 介護人材不足の中で、更なる介護サービスの質の向上を図るため、交通改善や生産性向上による職場環境の改善に向けた先進的な取組を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護職員の処遇改善 ・ 生産性の向上を通じた働きやすい職場環境づくり ・ 効率的なサービス提供の推進
<p>4. 制度の安定性・持続可能性の確保</p> <p>■ 介護保険制度の安定性・持続可能性を高め、全ての世代にとって安心できる制度を構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価の適正化・重点化 ・ 報酬の整理・簡素化 	
<p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「書面提示」規制の見直し ・ 通所系サービスにおける送迎に係る取組の明確化 ・ 基準費用額（居住費）の見直し ・ 地域区分 	

これからの超高齢化社会に向けて・・・

いまの日本が直面している超高齢社会の到来でおこる、2025年問題を解決するために、政府が取り組んでいる対策についてまとめてみました。

2025年問題とは、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、国民の4人に1人が75歳以上という、超高齢社会に突入することを言います。

①「地域包括ケアシステムの導入」を目指しています。

地域包括ケアシステムとは、高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、「住まい」「医療」「介護」「生活支援・予防」をトータルにサポートする仕組みのことで。

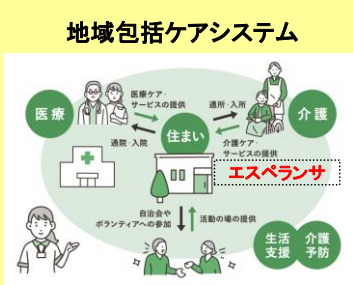
地域包括支援センターには、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが配置され、地域に暮らす高齢者をサポートします。

②医療・介護制度の改革

2025年に向けては「地域包括ケアの実現」と「在宅医療」を推進しています。

看護の機能強化としては、「機能強化型訪問看護ステーション」の設置や「看護小規模多機能型居宅介護施設(かんだき)」の増設を検討しており、地域包括ケアの中核になると期待されています。

日本は、世界に類をみないスピードで高齢化が進んでおり、超高齢社会の到来で起る「2025年問題」は非常に深刻です。



ホームページアドレス：
www.esperanza.or.jp



2025年問題の対策として国は、「民間による地域支援」にシフトしているため、エスぺランサでは介護サービスを通じて地域包括ケアシステムの実現のため地域支援に貢献したいと考えています。